

書類

昭和四年九月十七日起案
起案者 捺印
昭利四年九月拾陸日付
發付後起案者捺印

(主) 軍務局長 第一課長 局員

大臣 次官 官利

副官 書記官

軍務局長

松銘之
電話ス一

昭和四年九月十七日 省副官

青山學院高等女學部長宛

軍艦便乘許可ノ件通牒

本日附出願ノ貴學院女學部職員及生徒軍艦便

官房第五一〇五號

保期	8	20	永
發付迄		完結迄	永

指取
定扱

0488
211

局部	受月日	發月日
官房		
軍務		
人事		
教育		
軍需		
醫務		
經理		
建築		
法務		
艦政		
軍令		

主務局部
取扱者捺印

乘、件許可相成候條詳細ニ関シテハ聯合艦隊司令部ニ就キ但令相成度

記

一、便乗ノ時期

九月十九日

横須賀ヲ横濱迄

(横須賀迄見抜橋到着時刻
午前十時三十分頃迄)

但横濱ニ於ケル輸送用便船ハ貴方ニ於テ準備ノ下

二、便乗員數

職員及生徒

百二十四名

(但ニ帝國臣民ニ限ル)

(送)

本件廻詳先

聯合艦隊副官

横濱副官

昭和四年九月拾七日發布

212

軍艦見學許可御願

東京府渋谷区鎌倉園式義塾
青山學院高等學部

部長 志士 小 六 〇



海軍大臣財部 魁殿

来日丸是曜(日)當院高等女學部本科五學年生百
平名引來者代表丸山(子)代外教員三名軍艦見學
致(度)旨願(以)出候(と)就(は)市(市)差支(支)無限(許)可
相戒(度)者(者)横須賀(横)海(海)右(右)人員(員)軍艦(艦)便(便)来
合(合)意(意)仰(仰)差(差)許(許)程(程)願(願)以(以)上(上)候(候)


0491

10,300

19

青山學院高等女
九山

市外 澁谷町 緑ヶ丘
電話 青山 二〇一一番



昭和四年九月十七日

艦船便乘

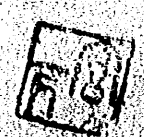
213

發普二〇五號ノ三

昭和四年九月二十日



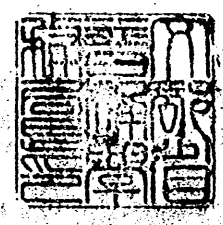
九月廿四日



緊縮ノ為出席者

文部省普通學務局長 武部 欽

少數ノ就キ本年ノ事件ヲ取消ス旨



軍務局長 4.9.24 月 日

軍務局



第一課長 學務局長



長門(控) 海兵團
是門ヲ指シテ可ク

部

使界ノ省

新

(理由)

通カレ候

來ル十月七日ヨリ十日間本省ニ於テ視學講習會開催ニ際シ普通教育ニ直
接關係セル道府縣視學ニ海軍ニ關スル知識ヲ與フルハ一般ニ海事思想養
成上必要ノ事ト存セラレ、ニ付左記ニ依リ軍艦便乘並ニ海兵團等見學致
サセ度就テハ貴省ノ特別御配慮相煩度尙本件ハ講習日課表作製ニ關シ至
急ヲ要スル義ニ付何分ノ御回報相成度

記

學務局長
軍事局長

取止メ 十月十日横濱艦下ノ各府縣 學務局長 軍事局長 等

未定ニ至リ 横濱艦下ノ各府縣 學務局長 軍事局長 等

折合ナラス 等ナルニ付 混同スルニ付 折合ナラス 等ナルニ付

0492

1

文 部 省

一日 時 十月十二日午後一時東京驛發

一、講習員數 約 百 名

一、希望事項

- 1 東京、横須賀間往路若クハ復路孰レカ片路（横濱、横須賀間）軍艦ニ便乗セシメタキコト
- 2 海軍ニ關スル講話ヲ適當ノ時機ニ於テ講習員ニ聽講セシメタキコト
- 3 軍艦三笠艦内ヲ參觀セシメタキコト

6650

編綴	5219	編期	8	20	永
關係		機期	發布迄	完結迄	永
		機種	()	()	

軍務局

260

佐鎮第五八號一六

昭和四年十一月六日

第一課長

局員

保鎮守府司令長官

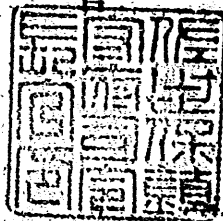
海軍大臣 殿

艦船便乗ノ件報告

計	軍艦 初黑	期間及地域	便乗者ノ種別員數	記事
	自十月廿七午前七時二池發 至、月、日正午橋灣着		員 公 吏 新 聞 記 者 其 他	其他六人田學士會員並高上同志會員ナリ
六	六		一	
一	一		一	
一五五	一五五			
一六二	一六二		計	

官房受

三月八日



海軍